

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施市町村名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の	目標値	本年度の実績値	本年度の	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
063665 鮭川村	②学校と地域の課題	その他	鮭川小・中学校において学校アンケートを実施している。「鮭川村や地域のことが好きだ」という項目については良い評価となっているが、「将来も鮭川村で生活したいと思っている」という項目には低い評価となっており、ふるさと学習への取組が求められる。	【鮭川小学校】 伝統芸能学習や、自然体験、食育学習、地域の方との触れ合いから地域の歴史や文化を学ぶ機会をつくる。 【鮭川中学校】 地場企業や地域の仕事、地域で働く大人との交流から、自身のキャリアや将来について考える機会をつくる。	【鮭川小学校】 伝統芸能学習、自然体験学習、食育学習、その他総合学習で地域の方が講師を依頼し、学びを深めている。 【鮭川中学校】 ふるさとCM作り、Waku waku work、地域で学び、地域で働く大人と交流する。	地域住民等が講師となりふるさと学習について取り組むことで、学校と地域との協働が進み、児童生徒の郷土愛が育まれる。	学校アンケート「鮭川村や地域のことが好きだ」の割合	92	%	95			
063665 鮭川村	②学校と地域の課題	その他	同上	同上	同上	同上	学校アンケート「将来も鮭川村で生活したいと思っている」の割合	68	%	70			

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。